

赤ちゃん医学から生まれた

**Aprica**

チャイルドシート

# マシュマロジュニア エアー

## 取扱説明書

体重15kg以上36kg以下のお子様用です。  
進行方向に対して**前向き**の**3点式シートベルト**の  
座席にのみ取り付けできます。

このたびは、アップリカ製品をお買い求めいただき、ありがとうございます。ご使用になる前に、よくお読みのうえ正しくお使いください。  
マシュマロジュニア エアーを改造したり、本取扱説明書の取扱い方法以外の方法で使用されますと、衝突などの緊急時に、お子さまの安全を守るための機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。  
いざというときのために、本書は必ずチャイルドシートの取扱説明書ポケットに保管してください。

ご使用上の注意	2～6
ラベルの貼付位置及び内容について	6
チャイルドシートを取り付ける座席について	7
シートベルトの種類について	7
取り付けできない座席	8
チャイルドシートについて	9
製品の特徴	9
各部の名称	9
緊急の場合には	9
ご使用前に	10
点検	10
ご使用の条件	10
車の座席への取り付け方法	11～12
取り付け後の調節方法	13
日常のお手入れ方法	14～16
縫製品の外し方	14
縫製品の洗浄について	15
プラスチック部分のお手入れ	16
保管方法	16
廃棄方法	16
保証について	17
アフターサービスについて	17
アフターサービスについての連絡先	17
製品仕様	17
保証書	裏表紙

- ・危険、警告、注意の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分したもので、禁止の表示と共に大変重要な内容です。必ず守ってください。

表示	表示の内容
 <b>危険</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。
 <b>禁止</b>	絶対してはいけない内容です。

危険

- ・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。

 <b>危険</b>		
	体重 15kg 以上～ 36kg 以下のお子さま以外に使用しない。	衝突や急ブレーキなどにより車両より放り出されたり、フロントガラスにぶつかり生命に関わる重大な傷害を受けるおそれがあります。
	チャイルドシートが、確実に固定できない座席では使用しない。	

## ⚠ 危険



お子さまを正座やひざを立てて座らせた状態で使用しない。

衝突や急ブレーキなどにより車両より放り出されたり、フロントガラスにぶつかり生命に関わる重大な傷害を受けるおそれがあります。



チャイルドシート使用時は、お子さまを一人で車内に残さない。

お子さまの不特定の行動によりベルトが首に巻き付いたり、炎天下の車内の高温により生命に関わる重大な事故につながるおそれがあります。

## 警告

・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

## ⚠ 警告



お子さまの首や腹部など身体の弱い部分にシートベルトを掛けない。

衝突や急ブレーキなどにより首や腹部などを締めつけられるおそれがあります。



チャイルドシートを直射日光にさらさない。(特に駐車時)

プラスチック部分などが熱くなり、やけどのおそれがあります。熱くないことを確認してからお子さまを座らせてください。

## ⚠ 警告



チャイルドシートに二人以上のお子さまを同時に座らせない。

衝突や急ブレーキなどにより、お子さまが圧迫されるなどして重大な傷害を受けるおそれがあります。



肩ベルトや腰ベルトがねじれたり緩んだ状態で使用しない。  
腰ベルトは骨盤の上以外の位置で装着しない。(腰ベルトは骨盤の低い位置で装着する。)



車の運転中にチャイルドシートの操作やベルトの調節などを行わない。

運転者が操作をすると、道路交通法違反(前方不注意)になり、交通事故をおこすおそれがあります。



チャイルドシートの底面の一部分にクッション、座ぶとんなどを敷かない。

走行中に、敷いたものがずれてチャイルドシートの取り付けが不安定になり重大な事故につながるおそれがあります。

## 注意

- ・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

### △ 注意

- ・車の座席が皮革張りの場合は、チャイルドシートを直接取り付けない。  
**座席が、損傷を受けるおそれがあります。**
- ・シートカバー内部のクッション材を取り外したり、他の物と交換したり、やぶれた状態で使用しない。  
**衝突時などに、本来の機能が充分発揮できなくなるおそれがあります。**
- ・お子さまが乗っていないチャイルドシートや他の荷物は、確実に固定するか、トランクなどに収納すること。  
**衝突や急ブレーキなどにより移動し、車の内外の人にぶつかるおそれがあります。**
- ・お子さまにチャイルドシートを取り付けさせたり、操作させない。
- ・チャイルドシートを取り付ける場合は、車の座席やドアなどの可動部に挟まないこと。
- ・火の近くに放置したり、炎天下の車中に放置しない。  
**プラスチックが変形し性能を維持できなくなります。**
- ・シートカバーがやぶれた状態や、ネジが緩んだり脱落した状態で使用しない。
- ・そのほか、チャイルドシートの故障の原因となるようなことをしない。

## 禁止

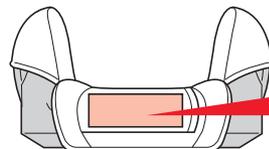
- ・絶対してはいけない内容です。

### ⊘ 禁止

- ・事故などで強い衝撃が加わった後に使用しない。
- ・落下、放り投げなどによる強い衝撃が加わった後に使用しない。
- ・ネジ、ナットなどを外して使用しない。
- ・シートカバーやクッション材を外して使用しない。
- ・お子さまの遊び道具として使用しない。
- ・保護者のいすとして使用しない。
- ・屋外に放置し雨などにさらした後に使用しない。
- ・本品を分解、改造、指定以外の部品と交換した状態で使用しない。
- ・そのほか、チャイルドシート（自動車用品 — 年少者保護装置）としての使用以外の目的で使用しない。

## ラベルの貼付位置及び内容について

- ・チャイルドシートには、ご使用上の注意を記入したラベルを下記の箇所に貼付しています。ラベルをお読みいただき、必ず守ってください。



### △ 危険

- ・体重15 kgから36 kgのお子さま以外に使用しない。
- ・チャイルドシートが確実に固定できない座席では使用しない。
- ・お子さまが座っていないときでも、チャイルドシートは必ずシートベルトで固定してください。
- ・車のシートベルトは、ねじれ、緩みのないように着用させ、腰ベルトは骨盤上に低く下げて使用してください。
- ・チャイルドシートは、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても絶対に使用しないでください。
- ・チャイルドシート使用時は、お子さまを一人で車内に残さない。

## チャイルドシートを取り付ける座席について

### お奨めする取り付け座席

- ・お子さまの安全を最優先に考えチャイルドシートは、2列目以後の座席に取り付けることをお奨めします。

### やむを得ずフロントエアバッグが装備された座席に取り付ける場合の注意

- ・座席をいちばん後ろ（後方）まで移動させます。（お子さまに対してエアバッグの影響を少なくすることが必要です。）
- ・エアバッグを無作動にできる場合は、車の取扱説明書に従ってください。

### サイドエアバッグが装備された座席に取り付ける場合の注意

- ・車の取扱説明書に準じてチャイルドシートを取り付けてください。
- ・車の取扱説明書に取り付け方の説明が記載されていない場合は、自動車メーカーのお客様相談窓口にお問い合わせください。

## シートベルトの種類について

- ・3点式シートベルトの座席にのみ取り付けできます。
- ・車の取扱説明書をご覧ください、シートベルトの種類を確認してください。

### ⚠ 危険

- ・パッシブシートベルト（座席に座りドアを閉めると自動的にシートベルトを装着してくれる）の座席では使用しない。
- ・3点式シートベルトの上下取り付け部が共に巻き取り式のついた座席では、使用しない。
- ・シートベルトが、取り付けられていない座席では使用しない。

### ⚠ 注意

- ・プリテンショナー付きシートベルト（強い衝撃を前から受けたときにシートベルトを引き込む）で強い衝撃を受け作動した後は、そのまま使用せずに車の購入店で点検を受けること。

## 取り付けできない座席



- ・車のシートベルトの取り付け幅が、38cm未満の座席。



- ・車の進行方向に対して後ろ向き、及び横向きの座席。（RV車対座シート、ジープなど）
- ・前列の中央座席。（前列ベンチ座席仕様車）
- ・取り付けたチャイルドシートが車の運転に支障を及ぼす座席。
- ・特別な目的のために使用される車の座席。（スポーツ車、レース車）



- ・座面の奥行きが40cm以下の座席。



- ・チャイルドシートの底面が座面の一部にしか接しない座席。（市販座席に取り替えられた車、スポーツ車、レース車など）



- ・座席のフラット面が38cm未満の座席。（市販座席に取り替えられた車、スポーツ車、レース車など）



- ・バックル位置が座面より15cm以上高くなる座席。（チャイルドシートが落ち込む座席）
- ・本取扱説明書の通り取り付けできない座席。

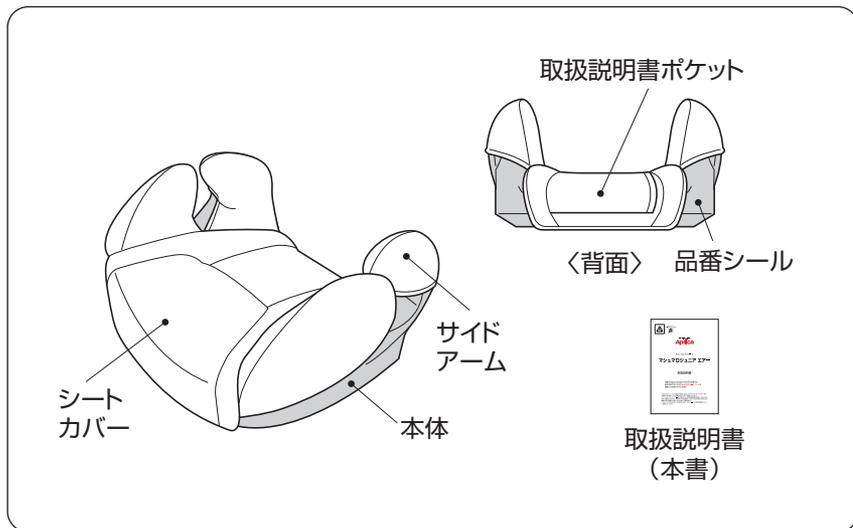
## チャイルドシートについて

- ・チャイルドシートは、お子さまの安全を守るための機能を備えておりますが、これらの機能は事故により、お子さまの受けるダメージを軽減することは可能ですが、事故から無傷で守ることはできません。

## 製品の特徴

- ・軽量簡単装着
- ・マシュマロクッション
- ・通気性クッション
- ・フロントエアベンチレーション

## 各部の名称



## 緊急の場合には

- ・緊急の時はあわてずに車のシートベルトのバックルを外し、サイドアームからシートベルトを外して、お子さまを降ろして安全な場所へ避難してください。

## ご使用前に

### 点検

- ・使用前には必ず各部を点検してください。
- ・本体に割れやき裂などが無いことを確認してください。
- ・シートカバーに破れやほつれが無いことを確認してください。
- ・万一、破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず当社サービス員の点検・修理を受けてください。

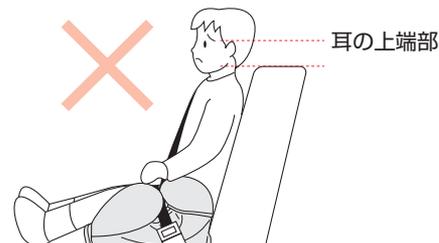
### 警告

- ・車のシートベルトに傷、損傷、き裂、焦げなどの損傷がある状態で使用しない。  
衝突や急ブレーキなどによりお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

## ご使用の条件

### ご使用になれるお子さまの体重と条件

- ・体重が15kg以上36kg以下。
- ・首が安定し、一人座りができる。
- ・チャイルドシートに座った時、車のシートベルトのタングが、バックルに差し込めること。
- ・チャイルドシートに座った時、頭部重心位置（耳の上端部）が車のシートの上端部、又はヘッドレストの上端部より下になること。



## 車の座席への取り付け方法

・進行方向に対して前向き3点式シートベルトの座席にのみ取り付けできます。



①チャイルドシートの上にお子さまを深く座らせませす。

### ⚠ 危険

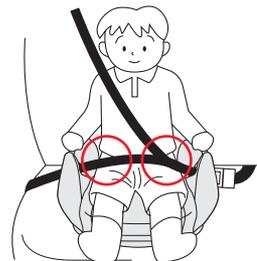
・お子さまを正座やひざをたてた状態でチャイルドシートを使用しない。  
衝突や急ブレーキなどにより車両より放り出されたりフロントガラスにぶつかり生命に関わる重大な傷害を受けるおそれがあります。



②車のシートベルトの腰ベルトを左右両側のサイドアームの内側に通し肩ベルトをバックル側のみサイドアームの内側に通してタングをバックルに差し込みます。

### ⚠ 注意

・シートベルトのタングは「カチッ」と音が鳴るまでバックルに差し込むこと。



※腰ベルトをお子さまの骨盤の上に低く下げてセットしてください。

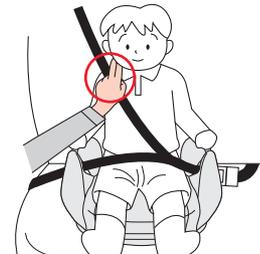


※肩ベルトがお子さまの首や、身体の弱い部分に掛かっていないことを確認してください。

### ⚠ 警告

・シートベルトに、ねじれ、緩みがある状態で装着させない。  
衝突や急ブレーキなどにより強い圧迫などを受け重大な傷害を受けるおそれがあります。  
・お子さまの首や腹部など、身体の弱い部分に車のシートベルトを掛けない。  
衝突や急ブレーキなどにより首や腹部を締めつけられるおそれがあります。

参考：適切な肩ベルトの位置は、お子さまの首とベルトの間に指が1～2本入る隙間を空けてください。

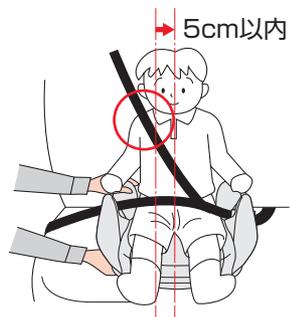


※上記の説明通りに取り付けできない場合は、P13の「取り付け後の調節方法」をご参照ください。

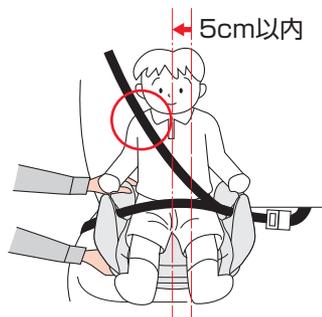
## 取り付け後の調節方法



〈肩ベルトが首に掛かる場合〉



〈肩ベルトが肩から外れる場合〉



※肩ベルトがお子さまの首に掛かる場合や、肩から外れる場合は、チャイルドシートを座席の中央から左右に5cm以内の範囲で移動させます。

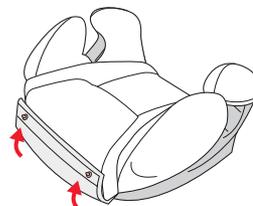
※チャイルドシートを移動しても、肩ベルトがお子さまの首に掛かったり、肩から外れる時は、この座席では使用できません。



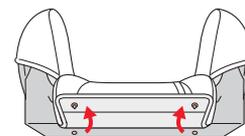
・チャイルドシートが、確実に固定できない座席では使用しない。  
衝突や急ブレーキなどにより車両より放り出されたり、フロントガラスにぶつかり生命に関わる重大な傷害を受けるおそれがあります。

## 日常のお手入れ方法

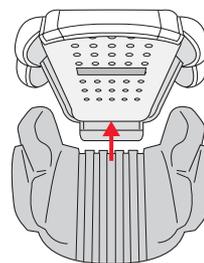
### 縫製品の外し方



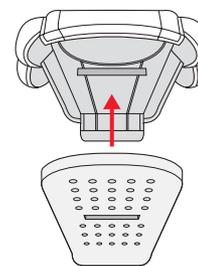
①前のホック（2カ所）を外します。



②後ろのホック（2カ所）を外します。



③シートカバーを取り外します。



④シートクッションからシートカバーを外します。



・ホック（芯材）などを外す時は充分ご注意ください。  
手、指などけがをするおそれがあります。



注意

- ・内部のクッション材は、洗浄しない。
- ・内部のクッション材を取り外したり、他の物と交換したり、やぶれた状態で使用しない。

衝突などの緊急時に、お子さまの安全を守るための機能が充分発揮できないだけでなく、生命に関わる重大な危険になるおそれがあります。

## 縫製品の洗浄について



液温は、30℃を限度とし、弱い手洗いにしてください。  
(洗たく機は使用できません。)



ドライクリーニングは、しないでください。



塩素漂白剤は、使用しないでください。



干し方は、日陰の平干しにしてください。



洗たく後、絞らないでください。



アイロン掛けは、しないでください。

## プラスチック部分のお手入れ

- ・ほこりなどは、ぞうきんで乾拭きしてください。
- ・水溶性の汚れ（果汁、ヨダレ、おしっこなど）の場合  
40度前後のお湯にタオルを浸し、軽く絞って拭き取ってください。
- ・非水溶性の汚れ（牛乳、油脂、マヨネーズなど）の場合  
40度前後のお湯に中性洗剤を溶解し、汚れた部分をスポンジで軽くこすります。その後、冷水又は温水にタオルを浸し、軽く絞って充分に中性洗剤を拭き取ってください。

## 保管方法

- ・チャイルドシートを長期間、ご使用にならない場合は、ポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。

## 廃棄方法

- ・事故により処分する場合は、本品に「事故品」と油性ペンで目立つところに記入してください。
- ・地球環境のため、お住まいの各自治体の指示にしたがい処分、廃棄してください。

## 保証について

- ・製品の保証内容については、保証書をご参照ください。
- ・ただし本製品による二次的な損傷については保証いたしかねます。

## アフターサービスについて

- ・ご使用中に万一故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換又は修理の必要が生じた場合、及び、そのほか異常を感じた場合は、使用を中止して品名、品番、ロット番号をお確かめの上、(P9「各部の名称・品番シール」をご参照ください。) お買い求めの販売店又は、当社サービス係までご連絡ください。

### 〈アフターサービスについての連絡先〉

#### アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814

受付時間：AM10：00～PM5：00（土、日、祝日、当社所定休日を除く）

〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0221 奈良県奈良市都祁白石町1397-1  
アップリカ 奈良サービスセンター ☎ (0743) 84-2050

## 製品仕様

商品サイズ	・ W：460mm × D：380mm × H：230mm
商品重量	・ 1500 g
材質	・ 本体：ポリエチレン
	・ シートクッション
	表生地：ポリエステル クッション材：ポリウレタンフォーム